

小田原荻窪植樹地 育樹(除草・蔓性植物駆除)作業報告

(株)研 進 出縄貴史

掲題育樹(除草・蔓性植物駆除)作業について、下記の通り実施しましたので報告します。

1. 日時:2026年1月8日(木) 9:30~12:00 (2.5時間)
2. 場所:小田原荻窪森林再生プロジェクト植樹地 (神奈川県小田原市荻窪)
【注】本植樹地は、「かながわ森林再生50年構想」に基づく水源涵養林の対象とされる。
先般、荻窪及び久野地内の「辻村農園・山林」が、環境賞が定める「自然共生サイト」に認定されたことに伴い、同植樹地の付加価値は更に高まると考えられる。
3. 参加者:(社福)小田原支援センター6名、研進1名、合計7名
4. 作業:①第1回植樹地(2010.11.2)の道路側の除草及び蔓(ツル)性植物(葛:クズ)の切断
②第3回植樹地(2013.11.23)の蔓(ツル)性植物(葛:クズ)の切断
5. 補足:同植樹地は、2010年11月~2014年3月に4回に渡り、潜在自然植生の樹種17種類5,230本を混植・密植(宮脇メソッド)により植樹した場所である。植樹後15年程が経過し、最近では、育樹・保全活動は行わず自然淘汰に委ねていたが、昨今の猛暑による異常気象の影響により、葛(クズ)等の蔓(ツル)性植物が繁茂し、樹々を覆い光合成を妨げ被圧する状況に至ったため、主に葛(クズ)の駆除を目的に作業を再開することとした。
当該作業に係わる労務費その他経費は、進和学園「いのちの森づくり友の会」基金を活用して賄われる。



第1回植樹地(2010.11.2)の道路側斜面の除草



第1回植樹地の葛:クズの切断



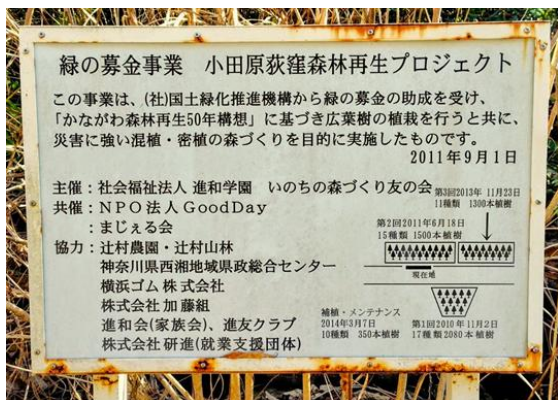
清掃:ペットボトル、
空き缶、ビニル等
のゴミを回収。
(進和学園に持ち帰り
分別処理)



第3回植樹地(2013.11.23)の蔓(ツル)性植物(葛:クズ)の切断
植樹した樹々は、樹高もかなり伸びており、幹の太さも5~10cmに生長しているものがある。



葛(クズ)の蔓(ツル)は、かなり太く生長して樹木に絡みついている。



植樹した際に設置した看板



辻村農園代表の辻村百樹様
(前列中)と共に
小田原支援センターの皆さん